



令和3年3月1日 あいあい浜寺中央こども園

暖かい日が少しずつ増え、春が近づいていることを感じるようになりました。丁寧な手洗いやマスクの着用など感染症予防をし、自粛した生活が続いた一年間。今年度もあと少しとなりましたが、引き続き生活リズムを整え、健康で元気に過ごしましょう。

風邪のあとの中耳炎にご注意

・・・「中耳炎」は、中耳に細菌やウイルスが入り込むことで起こります。

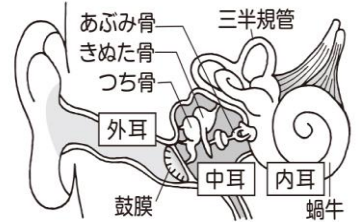
風邪を引いているときなど細菌やウイルスに感染すると、喉から細菌やウイルスが中耳に移動して中耳炎を発症します。

症状⇒耳痛、発熱、耳閉感、耳漏(耳の穴から膿がでる)

子どもは症状をうまく伝えにくいので、機嫌がわるくなる、ぐずる、耳をさわるなど、変化に

気がついたらなるべく早く耳鼻科を受診しましょう。

※鼻のかみ方⇒反対側の鼻をおさえて片方ずつ、しっかり口から息を吸って、ゆっくり少しずつかみましょう。



新型コロナウイルス感染症と花粉症の症状の比較

	くしゃみ	せき	鼻水	倦怠感	高熱	味覚異常	臭覚異常	目の痒み
コロナ	×	○	○	○	○	○	○	×
花粉症	○	○	○	○	×	(○)	(○)	○

症状には個人差があります。()は鼻づまりなどによる。

※コロナと花粉症の症状は、共通する症状が多いです。コロナ禍では、早めに花粉症の治療をしましょう。目の痒みや鼻水で、手で顔を触れる機会が多いので、こまめに手洗いしましょう。

土踏まずの形成

・・・生まれたばかりの赤ちゃんは扁平です。直立二足歩行を行うことで次第に土踏まずが形成されてきます。しっかり直立しているためには、足の親指・小指・かかとの3カ所で体重をきちんと支えることが必要で、そのために発達してきたのが土踏まずというくぼみです。

らいおん組(5歳児)のおともだちは、土踏まずの形成に良いと言われている鼻緒の草履(わらじ)を、7月より導入しました。小学校にあがるこの時期は、子どもの足は急速に発達します。履きだした当初は、土踏まずが形成されている児は **33名中6名** でした。しかし卒園前には **33名中16名** が形成、**13名** がほぼ土踏まずが形成され大きく変化が見られています。

※今年度は、年度初め緊急事態宣言で休園となり「わらじ」の導入が遅くなりました。

2月感染症発生状況

*溶連菌感染症・・・1名 *感染性胃腸炎・・・1名
 ※2月は、感冒による胃腸風邪で多数の欠席者がいました。引き続き手洗いうがいの励行で予防しましょう。



今月の保健行事

- *乳児身体測定(0~2歳児)
 - ・・・1日(月)
- *幼児身体測定(3~5歳児)
 - ・・・2日(火)

今年度も最後の月になりました。一年を振り返ると、大きく成長を感じます。一年間の身長や体重の伸びを、比較してみてください。

